

氷見市議会厚生文教委員会会議録

令和 2年 3月12日(木)

氷見市庁舎委員会室

開会 午前 9時59分

閉会 午後 0時06分

- 1 案 件 令和2年3月定例会において厚生文教委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
正保委員長、萬谷副委員長、穴倉委員、屋敷委員、竹岸委員、積良委員
- 3 委員外議員 荻野議長、北議員、越田議員、上坊寺議員、澤田議員、谷口議員
- 4 職務のため出席した事務局職員 坂本事務局長、西島副主幹
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、小野副市長、鎌仲教育長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、澤市民部長、大門教育次長、天坂教育総務課長、中館学校教育課長、角井スポーツ振興課長、高田福祉介護課長、浦子育て支援課長、東海市民課長、宇波健康課長、出戸病院事業管理室長、三島環境防犯課長 ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 3人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・正保委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、議案第1号、議案第3号、議案第9号及び議案第11号については賛成多数により、その他の案件については全会一致をもって原案を可とすることに決した（主な質疑応答は別紙のとおり）。
 - ・委員長報告の作成は、委員長に一任され、特筆事項は無しとした。
 - ・令和2年度の行政視察については、例年5月に実施しているが、新型コロナウイルス感染拡大を受け延期することとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和2年3月12日

氷見市議会厚生文教委員長



令和2年3月厚生文教委員会付託案件表

令和2年3月12日(木) 午前10時

氷見市庁舎議事堂 委員会室

- ◎ 教育総務課等 ~ 10:15
 - ・ 議案第1号 令和2年度氷見市一般会計予算中
 教育総務課等所管に係る事項……………予算書P100
 - ・ 議案第6号 令和2年度氷見市育英資金特別会計予算……………予算書特P163
 - ・ 議案第9号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第5号)中
 教育総務課等所管に係る事項……………説明書P36
 - ・ 議案第13号 令和元年度氷見市育英資金特別会計補正予算
 (第1号)……………議案書P23
 - ・ 議案第30号 氷見市民会館条例の廃止について……………議案書P72

- ◎ 学校教育課等 ~ 10:25
 - ・ 議案第1号 令和2年度氷見市一般会計予算中
 学校教育課等所管に係る事項……………予算書P162

- ◎ スポーツ振興課 ~ 10:30
 - ・ 議案第1号 令和2年度氷見市一般会計予算中
 スポーツ振興課所管に係る事項……………予算書P100
 - ・ 議案第9号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第5号)中
 スポーツ振興課所管に係る事項……………説明書P38

- ◎ 福祉介護課 ~ 10:39
 - ・ 議案第1号 令和2年度氷見市一般会計予算中
 福祉介護課所管に係る事項……………予算書P110
 - ・ 議案第7号 令和2年度氷見市介護保険特別会計予算……………予算書特P177
 - ・ 議案第9号 令和元年度氷見市一般会計補正予算(第5号)中
 福祉介護課所管に係る事項……………説明書P20
 - ・ 議案第15号 令和元年度氷見市介護保険特別会計補正予算
 (第3号)……………議案書P37

◎ 子育て支援課

~ 10:54

- ・ 議案第 1 号 令和 2 年度氷見市一般会計予算中
子育て支援課所管に係る事項……………予算書 P 1 1 2
- ・ 議案第 9 号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第 5 号）中
子育て支援課所管に係る事項……………説明書 P 2 0
- ・ 議案第 22 号 氷見市保育所条例の一部改正について……………議案書 P 5 7
- ・ 議案第 23 号 氷見市子ども・子育て支援法等に基づく特定教育・保育
施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定
める条例の一部改正について……………議案書 P 5 8

◎ 市民課

~ 11:13

- ・ 議案第 1 号 令和 2 年度氷見市一般会計予算中
市民課所管に係る事項……………予算書 P 9 8
- ・ 議案第 5 号 令和 2 年度氷見市国民健康保険特別会計予算……………予算書特 P 1 2 1
- ・ 議案第 8 号 令和 2 年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計予算……………予算書特 P 2 1 9
- ・ 議案第 9 号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第 5 号）中
市民課所管に係る事項……………説明書 P 1 8
- ・ 議案第 12 号 令和元年度氷見市国民健康保険特別会計補正予算
（第 3 号）……………議案書 P 1 7
- ・ 議案第 16 号 令和元年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計補正
予算（第 3 号）……………議案書 P 4 5
- ・ 議案第 24 号 氷見市印鑑条例の一部改正について……………議案書 P 6 0

◎ 健康課

~ 11:25

- ・ 議案第 1 号 令和 2 年度氷見市一般会計予算中
健康課所管に係る事項……………予算書 P 1 1 0
- ・ 議案第 9 号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第 5 号）中
健康課所管に係る事項……………説明書 P 2 4

◎ 病院事業管理室

~ 11:55

- ・ 議案第 3 号 令和 2 年度氷見市病院事業会計予算……………予算書特 P 5 1
- ・ 議案第 11 号 令和元年度氷見市病院事業会計補正予算（第 2 号）……………議案書 P 1 5
- ・ 議案第 25 号 氷見市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について……………議案書 P 6 2

◎ 環境防犯課

～11:59

- ・ 議案第1号 令和2年度氷見市一般会計予算中
環境防犯課所管に係る事項……………予算書P98
- ・ 議案第9号 令和元年度氷見市一般会計補正予算（第5号）中
環境防犯課所管に係る事項……………説明書P24

（注）一般会計における繰出金、給与費、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

<p>教育総務課等 積良委員</p>	<p>12 小中一貫校整備事業費について。現在、西の杜学園の整備が進められていると思うが、進捗状況は。</p>
<p>天坂課長</p>	<p>現西部中学校は特別教室棟の整備を行った後、普通教室棟という流れである。特別教室棟は概ねの整備が終わっており、この後内部の仕上げにかかる。普通教室棟はこれからで、順調に進んでいる。速川小学校も概ね整備の目途がついている。</p>
<p>積良委員</p>	<p>コロナの影響もあって閉校式、開校式がどうなるのか。その準備は順調に進んでいるのか。</p>
<p>天坂課長</p>	<p>県内で感染症の発生がない限り行いたいと思っている。体調の悪い方は自粛してもらったり、会場では感染が広がらない工夫をするなどして備えていきたい。</p>
<p>積良委員</p>	<p>閉校式はその学校の最後ということでしっかりと子どもたちにとって思い出に残るような形にしてほしい。西の杜は子どもたちが希望を持てるような開校式にしてほしい。</p>
<p>天坂課長</p>	<p>最大限の配慮をしながらも皆さんの思い出に残るものとしてできるように開催していきたい。</p>
<p>萬谷委員</p>	<p><案件外>給食に仕入れた食材について 氷見市の給食センターの食料品の仕入れに関しては問題があるのかなのか。</p>
<p>天坂課長</p>	<p>3月2日から給食を停止した。その方針を決定したのは2月28日で、決定後速やかに各事業者へキャンセルの連絡をした。皆さんには了解をいただき、トラブルということはない。</p>
<p>萬谷委員</p>	<p>仕入れてしまったものには何か問題があるか。</p>
<p>桶元給食センター所長</p>	<p>野菜、肉といった生鮮食品は、保存が効かないのでキャンセルさせていただいた。業者の中には今回の措置に対して困惑されていた方もいた。保存の効く冷凍食品などについては業者の保管庫で保管していただき、4月の献立で活用させていただく。</p>
<p>萬谷委員</p>	<p>食品のロスのないように。 あと、3月の給食費はどう対処されるのか。</p>

<p>桶元給食センター所長</p>	<p>3月は給食の提供がゼロ食だったので、保護者からいただく給食費はない。概算で月額小学校は4,800円、中学校は5,600円をいただいております。実際の食数×単価で年間の給食費が確定するので、その差額を2月分の給食費で調整させていただく。各学校に通知したところである。</p>
<p>学校教育課等 穴倉委員</p> <p>中舘課長</p>	<p><案件外>小中学校の一律休校について</p> <p>たいへん短い時間の中で検討会議が行われたと思うが、休校ありきだったのか、違った意見があったのか。</p> <p>2月27日午後7時頃に全国の学校を3月2日から休校にするという情報が入った。すぐ氷見市の対応を相談しながら、県教委からの指示や報告を待っていた。</p> <p>午後7時20分頃に県教委小中学校課から連絡が入り、1つ、3月5日、6日の高校入試は予定どおり行う。2つ、県立高校は3月2日から4月の始業式まで休校にする。3つ、小中学校の休校措置については各市教委の判断に任せる。以上の3つのことを言われた。</p> <p>その後、呉西地区の他の5市に電話で聞き取りをしたところ、3月2日から休校にするという方向であった。射水市は結果的に1日遅れの3月3日から休校になった。</p> <p>氷見市教育委員会としては近隣の呉西地区の市の動きを参考にするとともに、長期休校に伴う弊害についても考えた。ただ、今小中学校をすべて休校にするの本当の目的は、感染拡大を防ぎ、市民の命を守ることにつきると。こうしたことから休校措置はやむを得ないということで、翌日2月28日朝の感染症対策本部会議に臨んだ。休校措置はその会議で正式に決まった。</p> <p>休校ありきだったのかについては、市民の命を守ることを最優先にしているもので、休校措置を取ることを第一にということにはなかった。</p> <p>学校を休まずに何とかしようという意見はなかったのかについても、今回は国をあげての要請であり、呉西地区6市の中で氷見市だけが違った動きをするわけにはいかないということを皆さん理解されていたので、学校を続けようという意見は出てこなかった。</p> <p>もちろん休校になると困る家庭もあると予想されたので、対策本部会議では学童保育のあり方について、どのようにすれば家庭に負担をかけずに済むか、学童保育の中で感染が広がらないようにするにはどうしたらよいか、この2つのことを兼ね合わせて考えて、1年生から3年生までという決断をしたところである。</p>
<p>スポーツ振興課 積良委員</p> <p>角井課長</p>	<p>10 総合型地域スポーツクラブ育成事業費について。どうして受け入れがなかったと考えられるか。</p> <p>50歳以上の方を対象とした自治会、老人会或いはサークルでもいいが、現在100歳体操を各地区でやっており、100歳体操とこれを一緒</p>

<p>積良委員</p> <p>角井課長</p>	<p>にすると結構負荷がかかるということで、100歳体操を中止している地区やその他壮年会など3ヶ所に声をかけた。しかし、いずれも受け入れる施設はあるが年間12回レクリエーションをするというのは年間行事を組めないと3ヶ所とも言われ、断念した。</p> <p>100歳体操が広まってくるとこのレクリエーションのアウトリーチ型の事業はなかなか厳しくて、今までに3地区でやったが、その地区のフィールドバックも含めて、この後進めていきたい。</p> <p>100歳体操は日中しかやっていないので、夜間に行うというのも1つではないか。</p> <p>100歳体操もハードで、このレクリエーションも年間12回で1回当たり2、3時間実施して個人個人のデータを取ったりするので、負荷が多い。100歳体操以外の方をターゲットに進めたいと思う。</p>
<p>子育て支援課 萬谷委員</p> <p>浦課長</p> <p>萬谷委員</p> <p>浦課長</p> <p>屋敷委員</p> <p>浦課長</p> <p>屋敷委員</p> <p>浦課長</p>	<p>議案第23号氷見市子ども・子育て支援法等に基づく特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準等を定める条例の一部改正について。この新制度の氷見市における対象人数はどれくらいか。</p> <p>22か所あるが、そのうち15名を想定している。</p> <p>その方々へのPRはどのようにされているか。</p> <p>毎年度研修があるのでその都度PRしているが、中には受けるのをちゅうちょされている方もいる。そういった方については受けていただくようお願いしている。</p> <p><案件外>放課後児童育成クラブについて 学校が休校になって10日程になるが、今の放課後児童育成クラブの利用者数は。</p> <p>通常時は全体の登録者数が760人で、大体8割方の利用で608人となっている。今回のコロナウイルスの影響により自宅待機を呼びかけていることもあり、現在平均して145人、通常時の4分の1くらいの利用となっている。</p> <p>クラブ内ではマスクや消毒液の確保が難しい状況にあるのではないか。</p> <p>市では現在調達に努力はしているが、全国的に不足していることから十分に確保できない状況である。まずは入念な手洗いやうがいの徹底により感染防止にご協力いただくようお願いしたい。</p>

<p>屋敷委員</p> <p>浦課長</p> <p>屋敷委員</p>	<p>なお、来週から順次、市の保健師が放課後児童育成クラブを訪問して、手の洗い方や感染防止対策について巡回指導を行う計画である。</p> <p>他の自治体では保育所、老人施設、クラブ等に配布しているとのニュースを聞くので、氷見市としても今後のことを考えていただきたい。</p> <p>また、開所状況だが、朝からやっているクラブが数カ所あるということで間違いないか。</p> <p>日々増えたり減ったりしているが確かに朝からやっているところがある。</p> <p>利用する子どもたち、保護者にとって、市内のクラブ内で差があるのはどうなのか。支援員の負担が大きくなるということだが、それを解消するためにも登録制の人材バンクみたいなものを設けてほしい。</p>
<p>市民課 穴倉委員</p> <p>東海課長</p>	<p>一般会計補正予算の通知カード・個人番号カード関連事務委託事業費について。窓口のほうでは住民の方からマイナンバーについてどのような意見を聞いたことがあるか。</p> <p>市民課の窓口に来られるお客様はマイナンバーカードの申請に来られるお客様なので、皆さん今の時代だから取っておかなければならないだろうという認識で来られていると思う。</p>
<p>健康課 萬谷委員</p> <p>宇波課長</p> <p>萬谷委員</p> <p>宇波課長</p> <p>萬谷委員</p>	<p>一般会計補正予算の予防接種事業費について。結構大きな額が使われなかったということだが、想定が何人で実際に受診された方は何人か。</p> <p>この風しんの事業は骨子が12月頃に発表されたので大枠で予算を取ったために余ったということもある。</p> <p>新年度はどういう見込みか。</p> <p>昭和37年から47年の方を対象に2,850人。あと今年度受けられなかった方に未受診者の案内をしているし、企業のほうからもアプローチしていただき受診勧奨して、新年度は30%の見込みで受診者470人をみている。</p> <p>抗体検査は受診者を30%で見込み1,409人、金額として970万円である。予防接種は470人の接種予定を見込んで450万円。</p> <p>全国的にも16.1%という非常に低い受診率である。氷見市として受けてもらえるように氷見市独自の工夫は何かあるか。</p>

宇波課長	来年度接種者にはクーポン券を送るし、今年度未受診者にも再度クーポン券を発行する。企業を通じてのクーポン券の再発行もしている。
萬谷委員	予防接種の予算のほうで子宮頸がんのワクチン接種は何人が受けるということを想定して予算を取っているのか。
宇波課長	15件の予算を取っている。
萬谷委員	ここ数年で受診された方はいるのか。人数は。
宇波課長	3回打つので、平成30年度はのべで18人、実人数は7人である。
萬谷委員	新年度15人という想定だが、オーバーしたらどうするのか。
宇波課長	予防接種は赤ちゃんから高齢者まで1つの委託料として予算を取っている中で、その中で相殺する。
病院事業管理室 萬谷委員	令和2年度氷見市病院事業会計予算の指定管理者負担金について。収益より費用が多いということで、指定管理料を減額するか、医業収益を上げるか、政策的医療等交付金を増やすかの3つだと思う。指定管理料については減らすということで今回話がついたということだが、今後どの辺を特に話していかれるつもりか。
出戸室長	来年度、さらなる病院改革プランを病院とともに策定することになる。その中では現在の医療の状況を分析した上で将来を見通すことが必要。医療体制を見直すことで収入だけが増えるわけではなく費用も減らせる。その両面を診療体制の中でしっかり加味して検討いきたい。
萬谷委員	人口や高齢化率もほぼ同じくらいの南砺市は市民病院と中央病院の2つがあって黒字である。氷見市は1つ。この辺をどう考えるか。
出戸室長	南砺市の2つは病床利用率が高い。ただ収支的には一般会計からの繰入金で30年度決算でいうと氷見市民病院の倍ぐらいである。
萬谷委員	2つの病院がそれぞれ急性期と慢性期的な病院とのすみわけをしながら、地域の医療に応じたやり方でやっており、それを一般会計で支えるという形で取り組んでいる。
萬谷委員	市民はどちらがいっぱい来ているとか、ほかのところへ流れているとか数字を詰めていけばいろいろな問題点が出てくると思う。プランに関しては単価なのか患者数なのか、そういった細かい数字に対して詰めて話すのか。

出戸室長	<p>現状を細かいところまで分析した結果を踏まえて、どういう病院にしていくかを考えることが大切だ。お互いに共通認識の中で、こういう病院にしよう、こういう目標にしていこうと定めていかないとプランにはならないと思っている。</p>
林市長	<p>新たに政策医療等交付金を増額し、指定管理料の減額という中で少しでも金沢医科大学氷見市民病院の負担を少なくしたところだ。</p> <p>一方では、令和2年度において今後の医療等を見据えた病院の改革プランを両者つくっていくことが必要だ。</p> <p>それと何といても病院の収益を上げる、支出を減らす、これに尽きるわけであり、多くの市民にご利用いただくことが大事だと思う。総合病院を受診するなら市外ではなくて氷見市民病院を受診していただくようPRしていきたい。</p>
穴倉委員	<p>氷見市民病院は公設だが民営だ。直営とは違うというところをしっかりと考えていただいて、金沢医科大学のほうにもう少し努力をしていただく必要があるのではないかと。20年間の協定の真ん中にくいて、あと半分残しているところで、市民の負担である市の持ち出しを増やすと、何かあれば市が補填してくれるという安易な考えにならないか。病院自身のモチベーションが下がっていくのではないかと。</p>
出戸室長	<p>全国的にも医療環境が大きく変わってきており、加えて氷見市は、人口減少などの大きな要因があるため、今回の見直しとなった。</p> <p>金沢医科大学には医師の確保に努め、しっかりした医療に努めていただいている。これからも持続性を確保しながら、氷見市の地域医療を金沢医科大学に担っていただきたい。</p>
林市長	<p>改革プランをつくっていく中で金沢医科大学にはしっかりと経営努力も求めていきたい。</p>
環境防犯課 萬谷委員	<p>12 環境美化推進事業費について。海岸清掃と海岸清掃の間に汚れがひどく目につく。清掃の回数の考え方と今年の予定は。</p>
三島課長	<p>大きな海岸漂着物は県土木にお願いしており、細かい木くずなどは氷見市の役割である。県と連携してやっていきたい。</p>

個人別賛否一覧（賛否が分かれた議案のみ）

案件名		自民同志会					無会派
		委員名	屋敷夕貴	萬谷大作	正保哲也	竹岸秀晃	積良岳
議案第1号	令和2年度氷見市一般会計予算	○	○	—	○	○	×
議案第3号	令和2年度氷見市病院事業会計予算	○	○	—	○	○	×
議案第9号	令和元年度氷見市一般会計補正予算（第5号）	○	○	—	○	○	×
議案第11号	令和元年度氷見市病院事業会計補正予算（第2号）	○	○	—	○	○	×

※「○」は賛成 「×」は反対 「退」は退席 「欠」は欠席

※委員長は表決に加わらないため「—」と表示してあります。